

<p>起点 距離 見所</p> <p>注意点 ご褒美</p> <p>コース 概略</p>	<p>JR鳥栖駅(サンメッセ・操車場記念碑) 7.5 キロ</p> <p>菅原神社(福岡西方沖地震の被害保存)・藤の花 大中臣神社の樹齢650年の將軍藤(意外な合戦歴史)</p> <p>国道3号線や県道の主要道路を歩くので車に要注意 懐かしいキャンデー(狭い店内では旧鳥栖街の水彩画が楽しめる)</p> <p>① サンメッセ・操車場記念碑前(駐車場料金(0~3時間)100円) ② 記念碑前を北へ約300m直進して東へ右折し曾根崎西信号へ ③ 曾根崎西信号を東へ直進⇒曾根崎信号⇒原牟田橋信号を左折 ④ 推進センター分館看板手前を北へ直進する ⑤ 小さな十字路を左折し⑤の民家横の階段を登る 菅原神社 * 原牟田信号へ戻り⇒一路東へ將軍藤を目指す * 道中は西に九千部山⇒北に宝満連山⇒南に耳納連山を望める ⑦ 西福童信号~約30mを小郡スイミングクラブへ左折 ⑧ 大中臣神社・楼門(市指定建造物) ⑨ 將軍藤(樹齢650年)4月中旬~5月上旬に藤祭り * 県道14号線を西へ戻り国道3号線(曾根崎信号)を左折し 基里小学校前を約300m歩き押しボタン信号を右折し200m ⑩ 老松神社⇒ ⑪北へ直進⇒山下酒屋前へ⇒曾根崎西信号⇒出発点へ ⑫ 駅前不動産スタジアム(さがん鳥栖)旧機関区や操車場跡地 ⑬ JR鳥栖SL展示場前(明治38年製造、日本に現存2両の1つ)</p>
--	--

* 菅原神社(御祭神、菅原道真)

2005年3月20日・玄海地震(M7)鳥栖でも震度(5強)を観測して鳥居が倒壊し
幸い怪我人はなく事なきを得ましたが、神社等で地震に遭遇した場合は命を
守る行動を学ぶ、藤棚も整備され藤の花が楽しめる。

* 大中臣神社(將軍藤)

毎年4月中旬~5月上旬に藤祭りがあり根元周囲3mの見事な藤の花を楽しめる、
1359年南北朝時代に南朝方の皇子懐良(かねよし)親王・菊池武光と北朝の
少弐頼尚(しょうによりなお)の両軍が激突し負傷した懐良親王が祈願して
快癒した記念に藤を奉納したと伝えられている。
南朝軍4万、北朝6万の大軍は南朝軍が勝利し敵の血で染まった刀を川で洗い
流した事から、この地には(太刀洗)と地名が付き今でも地名として残っている。
又関ヶ原や川中島の合戦は有名であるが、この大保原(筑後川の戦)合戦は
日本三大合戦の一つともいわれ、余り知られていない。

* 老松神社(御祭神、菅原道真)

佐賀県木・鳥栖市では一番の推定樹齢500年以上の根周りの見事な楠の木。



九千部山



* 各公園にトイレ有り⇒ ① ④ 原町公園) ⑥ (飯田町公園) ⑧ 大中臣公園 (神社北側)

